

二子山・金岳 (かねたけ) ハイキング山行報告書

【日程と天気】 2019年3月17日 晴れ

【メンバー】 CL 堀田、室 (達)



二子山 (東岳山頂にて)

二子山 北登山口 (6:00) - 股峠 - 東岳 (6:30) - 股峠 - 西岳 (7:50) - 北登山口駐車場 (9:10)

二子山北登山口に車を駐車し、登山口から東岳と西岳の中間地点となる股峠を目指します。5分間程度の単調な登りです。



(6:00 入山)

早朝から顔が濃厚・・・(^_^)

東岳と西岳に行く分岐（股峠）からまずは東岳を目指します。

股峠から東岳へは鎖場や足場の不安定な岩場を進むこととなりますので、安全に自分のペースで登ります。



（写真だと分かりづらいけど、なかなか高度感のある岩場です。）



（東岳とうちゃこ♪）



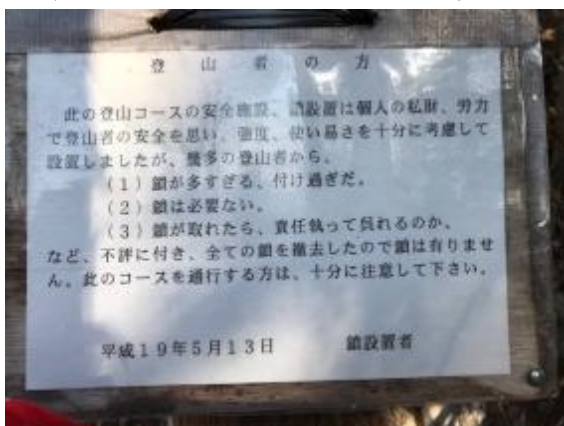
（東岳より二子山の片割れ、西岳を望みます。迫力♪あるね～♪）
東岳の眺望を楽しんだ後は股峠へと戻り、西岳を目指します。



西岳のコースについての解説図。上級コースを図でみるとエグいですね。分岐を右方向（青線）にいくと一般コース、左方向（赤線）に行くと上級コースとなります。



上級コースの岩は掴みやすく、三点支持を守り、慎重に行動すれば、特に危ないと感じる所はありませんでした。が、この写真以降、稜線上に出るまで写真を撮る余裕はありませんでした。後ろを振り向くなんてムリムリ！



※上級コースは鎖なし
稜線上に出るとナイフリッジがしばらく続きます。

こんな感じで、ルートが狭くてみんなの心をくすぐります♪



(西岳山頂とうちやこ)

二子山。あんまりメジャーじゃ無いし、アクセスが悪いんでアレなんですけど・・・楽しいお山です。





金岳 (かねたけ)

室久保登山口 (10:30) - 峠 - P 5 - P 4 - P 3 金岳山頂 = 520m (12:00)

- 室久保駐車場 (13:50)

駐車スペースのある室久保までの車道は、やや荒れていましたが、往時の山村を偲ばせる道でした。



本日 2 座目、山行スタート

室久保から峠までの道は踏み跡程度で藪っぽい。 峠より南方向に進むと更に「か細い踏み跡」となり少し不安を感じた頃に岩場に付き当たる。岩稜の直登が難しい箇所は、すべて左手から巻く事ができました。



こんな感じの岩峰が続きます。 P5 を通過し P4 にて「金岳」標識を発見。
でも主峰?となる最高点 P3 (520m) はさらに先、タケノコ状の岩峰です。



あちらがタケノコです。(P4よりみた最高点P3)



最高点P3へは岩の基部を巻いて、P3に戻る様にしてモロイ岩溝を灌木につかまりながら慎重に登りました。



タケノコ（P3）山頂！何も無し！

山頂！数年前から行ってみたいと思っていたのをやっと叶える事ができた！
山頂より先のP2・P1へは、クレイジーすぎるナイフリッジ。
私達にはとてもじゃないが無理と判断。さっさとラーメンを食べに下山します。
下山は危なそうだったので補助ロープを使い、往路を引き返しました。



振り返ると P3 (山頂 520m) が鋭く屹立し、あの頂に立っていたことが信じられません。秩父にこんな山も有るんやね～え。
金岳は小粒ですが、姿が良く、ルート不明瞭。ワクワク感満載でスリル満点！
緊張つづきで 喉がカラカラになってしまう山でした。

